



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2010年5月

No. 3

「一以て貫く」

『論語』には「吾が道一以てこれを貫く」という孔子の言葉があります。現代語で言い直すならば、「私の道は一つのもので貫かれている」ということになるでしょう。

この言葉をめぐって、荻生徂徠(おぎゅう・そらい)という江戸時代に活躍した儒学者は、その貫く「一」なるものとは何かと考えました。そして、それは「先王の道」における「仁」(とりあえず「愛」と理解してよいでしょう)だと言いました。徂徠によれば、この世界は多様性に満ちています(「多端」と表現されています)。しかし、まるで多種多様の小銭の真中の孔を一本のひもが貫いて束ねているように、この多様な世界を貫くものがあり、それによってこの世界は「安んずる」ことができるというのです。

それでは、みなさん自身には、そのような、貫く一なるものがあるでしょうか。

聖書そしてキリスト教には、明確に貫く一なるものがあります。イエス・キリストというお方です。「見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである」(マタイによる福音書第28章20節)と言われたイエス・キリストは、「きのうも、きょうも、いつまでも変わることがない」(ヘブル人への手紙第13章8節)お方です。そして、このイエス・キリストの愛と救いの御業こそが、事実、二千年の時を越えて、この世界を貫き、動かし、変えてきたのです。

この聖学院大学にも、イエス・キリストの道における愛が貫かれています。それは、「神を仰ぎ、人を愛す」という、この学び舎に連なる私たち一人ひとりが日々の生活の中で思い起こし実践するモットーとなっています。このイエス・キリストの愛が、みなさん自身の生き方あり方そのものを貫く一なるものとなるならば、きっと新しい自分が、新しい世界が開けてくることでしょう。

(人文学部副チャプレン 柳田 洋夫)

春のキリスト教週間 対象学年全員参加プログラムのご案内

■ゴスペルコンサート

日 時/2010年5月19日(水)10時40分~12時15分
*10時30分までにチャペルへご入場ください。

讚美とメッセージ/久米小百合 氏(教会音楽家)

対象学年/1年生

■キリスト教講演会

日 時/2010年5月26日(水)10時40分~12時15分
*10時30分までにチャペルへご入場ください。

講 演/張 永日 先生(長老会神学大学校総長)

対象学年/2年生以上

—ゴスペルコンサートおよびキリスト教講演会出席に関する諸注意

- * 学生証を持参してください。ICカード学生証にて出席を確認します。
- * 講演会・音楽会にふさわしい服装(男性はネクタイ着用)でお越しください。
- * それぞれのプログラムの開始10分前に受付終了となります。

春のキリスト教週間 自由参加プログラムのご案内

■キリスト教と諸学の会

日 時/2010年5月26日(水)17時30分~18時50分

場 所/教授会室

発 表/K. O. アンダスン 先生(欧米文化学科教授)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
 ねがわくはみ名をあがめさせたまえ
 み国をきたらせたまえ
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ
 我らの日用の糧を今日も与えたまえ
 我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
 我らの罪をもゆるしたまえ
 我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
 国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり アーメン



「狭い門からはいれ。滅びにいたる門は大きく、その道は広い。そして、そこからは行って行く者が多い。命にいたる門は狭く、その道は細い。そして、それを見いだす者が少ない。」
(マタイによる福音書 第7章 13～14節)

チャペルは神さまに礼拝をささげる、神聖なところです。
次のことに注意して、礼拝のために備えましょう。

- ◇チャペル内では静粛を保ちましょう。
- ◇チャペルでは帽子をとりましょう。
- ◇チャペルへの飲食物の持ち込みは禁止です。
- ◇携帯電話の電源をお切りください。



5月6日(木)

奨励者 清水 正之
(日本文化学科長)

司会者 左近 豊
奏楽者 佐野 正子

◇◇◇

前 奏
讃美歌 546番
交読文 41(マタイ伝 5章)
聖 書 ローマ人への手紙
8章 26～28節(新約 P.243)

祈 禱
奨 励 「わたしもまた
隣人であることを」

祈 禱
讃美歌 352番
後 奏

5月7日(金)

奨励者 パーカ・デビット
(欧米文化学科長)

司会者 佐野 正子
奏楽者 秋山 真奈

◇◇◇

前 奏
讃美歌 539番
交読文 42(マタイ伝 6章)
聖 書 ルカによる福音書
10章 25～37節(新約 P.105)

祈 禱
奨 励 「私の隣人とはだれですか」

祈 禱
讃美歌 352番
後 奏

5月11日(火)

奨励者 久保島理恵
(伊豆八幡野教会牧師)

司会者 菊地 順
奏楽者 渡辺 善忠

◇◇◇

前 奏
讃美歌 541番
聖 書 ルカによる福音書
6章 27～36節(新約 P.94)

祈 禱
奨 励 「決して損をしない生き方」

祈 禱
讃美歌 450番
後 奏

-礼拝終了後、陸上部壮行会-

5月12日(水)

奨励者 清水 均
(学生部長)

司会者 柳田 洋夫
奏楽者 相川 徳孝

◇◇◇

前 奏
讃美歌 543番
交読文 1(詩 1篇)
聖 書 ヨブ記
7章 16～21節(旧約 P.704)
ルカによる福音書
12章 33～34節(新約 P.110)

祈 禱
奨 励 「カッコよく生きるということ」

祈 禱
讃美歌 448番
後 奏

5月13日(木)

奨励者 東野 尚志
(聖学院教会牧師)

司会者 左近 豊
奏楽者 松本 周

◇◇◇

前 奏
讃美歌 545番
交読文 11(詩 40篇)
聖 書 ヤコブの手紙
1章 22～25節(新約 P.361)

祈 禱
奨 励 「真理の二重の顔」

祈 禱
讃美歌 333番
後 奏

5月14日(金)

奨励者 石田 学
(小山ナザレン教会牧師)

司会者 佐野 正子
奏楽者 大井 恵子

◇◇◇

前 奏
讃美歌 545(下)番
交読文 3(詩 8篇)
聖 書 テサロニケ人への第一の手紙
5章 16～18節(新約 P.323)

祈 禱
奨 励 「神が求めておられること」

祈 禱
讃美歌 294番
後 奏

聖学院教会祈禱会

【毎週木曜日 18時30分～19時30分 於 緑聖ホールC室】

5月6日(木) イザヤ書 38章 東野 尚志 牧師

5月13日(木) イザヤ書 39章 柳田 洋夫 チャプレン